

介護、福祉、相続などみなさんの疑問にお答えします♪



いよいよ冬突入！冬といえばお鍋がおいしく感じる季節ですよね。

お鍋でもしめじは欠かさず入れてほしいと願っている企画室の黒田です。

この時期になると「ヒートショック」という言葉が多く飛び交うようになりますよね。

今回はヒートショックのメカニズムについて紹介したいと思います。

通常、寒い場所に行くと、身体は熱（体温）を逃がさないようにするために血管を収縮させます。血管が収縮すれば血管抵抗が増して血圧が上がります。逆に暖かい場所に行くと、血管は開き血圧は低下します。このような現象は老若男女とも同様に起こり、以下のような症状や病気を引き起こす要因となるのです。



【失神】 脳の血流が途絶え、一時に意識を失ってしまう症状。

【不整脈】 脈の打ち方が早くなったり、遅くなったり、飛んだり、不規則になる症状。

【心筋梗塞】 心臓の筋肉細胞に酸素や栄養を供給している血管が塞がれてしまい、血液の流量が下がり心筋が壊死してしまった状態。

【脳卒中】 脳卒中にはいくつか種類があります。ヒートショックの場合、主に脳内の血管がつまたり、狭くなってしまって血流が悪くなる「脳梗塞」になることが多いです。

ヒートショックによって亡くなる…。というよりは、ヒートショックが引き金となり、

上記のような病を引き起こして結果的に亡くなっているケースが多いようです。

次月号は、こんな方は要注意！ヒートショックを起こしやすい人チェックリストをご紹介致します！



みんなのらくがき帳

～編集部からの
自由コラムへ

みなさんこんにちは♪もうすぐ「冬」ということもあり、食欲がとめどない編集チームの岩佐です。このまいまいくと、冬眠できそうな勢いです…。(+)++

私の家も冬支度が完了し、畑には冬前の野菜がたくさん育ちました。そこで先週末、「岩佐家収穫祭」が開催されました！(笑)

大きな大根や白菜を目の前にしてのいっ子は大興奮！土だらけになりながら、沢山の野菜を収穫しました。

自分で収穫すると、作物のありがたみを感じられていいですね♪

野菜をいつもよりおいしく感じました(*^_~*)



発行 TASSAY 明日の快適を考える
株式会社タッセイ

2016年11月25日発刊 Vol.028号



タッセイ通信

「建材」と「愛」をお届けするタッセイの「人柄」を見せる情報誌



三代目奮闘記



皆様、こんにちは！最近息子（3歳）の身長の伸びっぷりに驚いているタッセイ3代目、副社長の田中陽介です。

さて先日外壁材メーカー、ケイミューさんの研修企画で長野県にある伊那食品工業さんへ行って来ました。

かんてんぱぱというブランドで日本のかんてんシェア80%を誇り、48年増益增收を続け、売上よりも社員と地域を大切にする有名な会社です。



木が年輪を重ねるように、少しづつ確実に会社を成長させる手法が書かれた塙越会長の本、「年輪経営」を読んでいた僕としては是非とも一度いってみたい会社でした。



いい会社はゆっくり成長するという塙越会長のお話を聞きまた年輪経営でも書かれている

「大切にしていることは社員をはじめ

会社に関わっているすべての人たちの幸せです」という言葉や、地域を大切にし時間をかけてファンを作りなさいというお話に、人と人との繋がることの大切さや、相手を尊重して話をすることで共に成長していくことのありがたみにあらためて気付くことができました。



社は「いい会社をつくりましょう」を体現されました。

人は目に見えやすい数字や物事に感情が向きやすいものですがつながりのある皆さんを大切にすること、社員や職人の方々に貢献できることを喜び心新たに仕事に励んでいこうと自分に誓うことができた良い一日となりました。

株式会社タッセイ
代表取締役副社長

田中陽介



普段は聞けない！？あんなこと♪こんなこと♪

今月号は、
編集長 松山が松タモリに変身♪
愉快にインタビュー

TASSAY テレフォンショッキング



まつもと しんご
名前：松本 真悟

所属：外装・サッシ課
入社：5ヶ月
趣味：サッカー



タ：タッセイ通信今月号のゲストは、入社5ヶ月のサッシのプロ！

松本真悟さんです！ではさっそく、タッセイに入社したきっかけを教えて下さい。

松：サッシの選任担当者が欲しいとハウジング営業部4課の吉村課長にスカウトされました。それまでは家業でサッシ屋を営んでいました。父が独立したときに、一緒にやろうということで「松本アルミ」で15年ほど続けていました。プロといわれると恥ずかしいです。(笑)

タ：僕も以前、現場でお世話になりましたよね！タッセイに勤めてみてどうですか？

松：いやいやこちらこそ！(笑)今までお客様から依頼を受け仕事をしてきましたが、入社してからは専任担当者として受注していかなければならないので、そういう意味で大変だと感じることもありますね。でも、前回このコーナーでていました三上さんや岩佐さんが見積りなど手伝ってくれるので助かっています。

タ：では、休日はどんなことをして過ごしていますか？

松：休日はもっぱらサッカーのコーチをしています。

小学生から中学生まで所属しているクラブチームで、息子も所属しています。毎週土日は練習でサッカー漬けですね。

僕自身も小学校から高校までずっとサッカーしていました。

子どもたちには褒めて伸ばすということを意識して優しく接しています。

タ：子どもに教えるって大変そうですね。

松：そんなことないですよ！子どもって本当に素直で、勝ったときの喜びや

負けたときの悔しさをそのまま表現するんですよね。だから子どもたちから素直に気持ちを表現する大切さを

僕が逆に教えてもらっています。子ども達が課題を克服できたときは本当に嬉しくて、子ども達と一緒に喜びます♪

タ：僕も褒められて伸びるタイプなんよくわかるな～♪では最後に、今後の抱負をお願いします。

松：ハウジング営業部の皆さんと協力しながら、福井で一番サッシを売れるように頑張ります。

あとはサッカーで子どもたちに夢を与えてあげるコーチになりたいですね。

松本真悟さん、お忙しいところ、ありがとうございました！

来月は、武生支店 宇野陽祐さん（右）出でてくれるかな？



編集長 松山が突撃取材！

イベントレポート



みなさん、こんにちは！もうすぐ雪の降る季節。白子の天ぷらが食べたい松山です。

さて今回は11月8日に開催した工務店アカデミーをレポートします。

19回目を迎えた工務店アカデミー、今回は3本立て

- ①第3のエコポイント!? 業界注目の「住宅ストック循環支援事業」
- ②OB顧客を永久客に！新たな顧客接点強化「うちのことプロジェクト」
- ③11月25・26日開催！WOODONE×TOYOKITCHEN コラボイベント



一生懸命説明する松山

内容盛りだくさんでご案内させて頂いたところ、約100名近い方にご参加頂きました。

皆さんの注目はやはり「住宅ストック循環支援事業」です。

こちらの説明は僭越ながら松山が行いましたが、難しいことを噛み砕いてご説明するというのが本当に難しいと痛感しました。少し工夫してみたものの、聞いて頂いている皆さんの表情は厳しかったので、次回このような機会があるときはもっと分かりやすく説明できるように頑張ります！

住宅ストック循環支援事業は耐震性が「ある」「なし」がとても大きなキーワードになります。前回までのエコポイントと違い、どんな住宅でも対象になるという訳ではありませんので、ご利用になる際はお客様に十分ご説明してからの方が良さそうです。



専門家の皆さんをご紹介

「うちのことプロジェクト」については副社長の田中から発表。住まいを通じて介護や相続、お金の話や不動産の話まで生活する中で生じる様々なお悩みや課題を一括して解決しようという新たな試み。今回初めて多くの工務店様の前で詳細をお話することができました。活動は1歩ずつですが、工務店様と一緒に福井に暮らす全ての人が笑顔で幸せに生活できるようになるまで頑張って活動します。

最後はハウジング営業部 次長の土田よりイベントのご案内。先月号に折込チラシすでにご案内済みですが、11月25・26日にWOODONE×TOYOKITCHENとのコラボイベントを5年ぶりに開催。インテリアや家具に興味がある方は必見です。なかなか福井では見ることができない家具や照明が見ることができます。イベントの結果は次号以降でまたご報告しますね。それでは、これにてイベントレポート終了します。また次回お楽しみに♪

